

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	生理機能検査学3		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	通年 土曜日	教室名	1校舎901・902
担 当 教 員	①六尾哲 ②松良尚子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
生理機能検査・画像検査に関する知識の総復習、国家試験対策。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
(教科書)医歯薬出版株式会社 新編臨床検査技師学講座 生理機能検査学、配布資料、 各検査に関する出版物が多く発行されています。図書室にも多くありますので、参考にしてください。						
《授業外における学習方法》						
1・2年次に既に習った内容を、3年生では国家試験を意識して学ぶことを心がけること。国試や模擬試験などの過去問を解いて、応用力をつけてもらいたい。						
《履修に当たっての留意点》						
各分野(循環・呼吸・神経)の検査項目について方法や正常値、異常値を示す症例が言える様に知識を整理しましょう。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液中ガス(酸素、二酸化炭素)の状態、検査方法を理解し、説明できるようになる		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	動脈血酸素測定(動脈血血液ガス分析、酸素飽和度)について。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液中ガス(酸素、二酸化炭素)の病態変化を理解し、考察できるようになる		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	血液中ガス成分に影響を与える疾患について。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳波検査の検査法を学び、その意義や目的を説明できるようになる		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	脳波検査の目的、意義、測定方法について。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳波検査の検査法を学び、その意義や目的を説明できるようになる		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	脳波検査の検査方法について。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳波検査の所見を学び、考察出来るようになる		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	脳波検査の正常所見、異常所見について。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	針筋電図について例を挙げることができるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	筋電図検査の項目、針筋電図について。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	伝導速度の原理が説明できるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	神経伝導速度(運動・感覚)について。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	筋電図検査の項目と目的が説明できるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	その他の筋電図検査について。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患の特徴を言える様になる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	筋電図検査で分かる疾患について。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な国試問題が解けるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	復習問題		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	心電図の基礎的な評価について説明が出来るようになる。	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	心電図の基礎、症例、判読方法について。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	心電図の判読が出来るようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	心電図の症例、判読方法、応用について。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	心エコー検査の症例と所見について列記できるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	超音波検査(心エコー)、正常像、症例について。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹エコー検査の症例と所見について列記できるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	超音波検査(腹エコー)、正常像、症例について。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他の部位のエコー検査の症例と所見について列記できるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	超音波検査(その他部位)、正常像、症例について。		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	生理機能検査学3		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時間	通年 土曜日	教室名	1校舎901・902
担 当 教 員	①六尾哲②松良尚子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
生理機能検査・画像検査に関する知識の総復習、国家試験対策。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
(教科書)医歯薬出版株式会社 新編臨床検査技師学講座 生理機能検査学、配布資料、 各検査に関する出版物が多く発行されています。図書室にも多くありますので、参考にしてください。						
《授業外における学習方法》						
1・2年次に既に習った内容を、3年生では国家試験を意識して学ぶことを心がけること。国試や模擬試験などの過去問を解いて、応用力をつけてもらいたい。						
《履修に当たっての留意点》						
各分野(循環・呼吸・神経)の検査項目について方法や正常値、異常値を示す症例が言える様に知識を整理しましょう。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検査の目的、方法、異常値を示す疾患に具体的に述べる ことができるようになる		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ABI、PWVについて。			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な問題について解答・解説が出来るようになる①		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模試解説(動脈血血液ガス分析、酸素飽和度など)			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な問題について解答・解説が出来るようになる②		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模試解説(脳波検査など)			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な問題について解答・解説が出来るようになる③		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模試解説(筋電図検査など)			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	基礎的な問題について解答・解説が出来るようになる④		教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模試解説(心電図、心エコーなど)			

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	生理機能検査学3		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	通年	教室名	1校舎801・802
担 当 教 員	①六尾哲 ②松良尚子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
生理機能検査・画像検査に関する知識の総復習、国家試験対策。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
(教科書)医歯薬出版株式会社 新編臨床検査技師学講座 生理機能検査学、配布資料、 各検査に関する出版物が多く発行されています。図書室にも多くありますので、参考にしてください。						
《授業外における学習方法》						
各分野検査において、項目、正常値、異常値を示す疾患について知識を整理しておくこと。必要に応じてまとめを作成することが望ましい。						
《履修に当たっての留意点》						
各分野の検査項目について方法や正常値、異常値を示す症例が言える様に知識を整理しましょう。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	換気機能検査の項目と意義について説明できるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	呼吸機能検査(STPD、BTPS、VC、FVC)			
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検査項目の意義や正常値が説明できるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	呼吸機能検査(RV、コンプライアンス、呼吸抵抗、気道抵抗)			
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検査項目の意義や正常値が説明できるようになる	教科書、配布資料	1・2年次のおさらいとなるので、当時の授業ノート等を資料に事前に復習しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	呼吸機能検査(肺内ガス分布、肺拡散能)			
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検査項目の意義や正常値が説明できるようになる	教科書、配布資料	これまでの資料を読み返し、理解の程度を事前に確認しておきましょう	
		各コマにおける授業予定	呼吸機能検査まとめ			
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検査項目の意義や正常値が説明できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。	
		各コマにおける授業予定	眼底検査、聴力検査、平衡機能、眼振検査			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳波検査に関する練習問題について解説できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	呼吸機能検査・血液ガス分析検査		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳波検査に関する練習問題について解説できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	脳波総復習		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	伝導速度の原理が説明できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	筋電図検査総復習		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	国試問題が解けるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	復習問題		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	国試問題が解けるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	復習問題		
第31回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	心電図の演習問題		
第32回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	心電図の演習問題		
第33回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	超音波検査(心エコー)の演習問題		
第34回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	超音波検査(腹エコー)の演習問題		
第35回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる	教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	超音波検査(その他部位)の演習問題		

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	生理機能検査学3		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	通年	教室名	1校舎801・802
担 当 教 員	①六尾哲②松良尚子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
生理機能検査・画像検査に関する知識の総復習、国家試験対策。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
(教科書)医歯薬出版株式会社 新編臨床検査技師学講座 生理機能検査学、配布資料、 各検査に関する出版物が多く発行されています。図書室にも多くありますので、参考になしてください。						
《授業外における学習方法》						
各分野検査において、項目、正常値、異常値を示す疾患について知識を整理しておくこと。必要に応じてまとめを作成することが望ましい。						
《履修に当たっての留意点》						
各分野の検査項目について方法や正常値、異常値を示す症例が言える様に知識を整理しましょう。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第36回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる		教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ABI、PWV、MRIの演習問題			
第37回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる		教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模試解説			
第38回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる		教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模試解説			
第39回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる		教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模試解説			
第40回	講義形式	授業を通じての到達目標	演習問題について解答・解説できるようになる		教科書、配布資料	前期の資料等を事前に復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模試解説			